

## 羊蹄山麓針広混交保護林

所在地：虻田郡真狩村字社・虻田郡倶知安町高嶺・ニセコ町字近藤

林小班：3・5・31・32・34・43・44・45林班

面積：495.04ha

指定年月日及び番号 昭和43年4月1日

### 設定目的

羊蹄山麓における針広混交林の優れた林分

### 地況

標高：250～650m

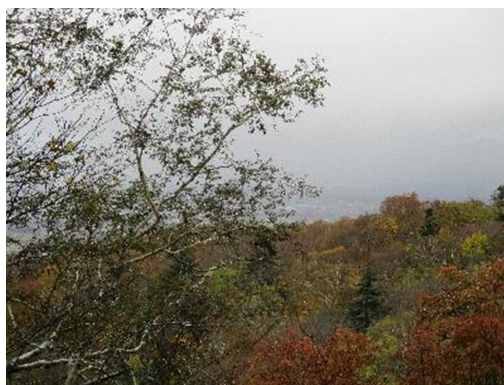
方位：N～W～S

傾斜度：0°～30°

平均：15°

地形区分：山麓

地質：新第四紀輝石安山岩（火山噴出物）（溶岩累積地）



### 林況

トドマツ・クロエゾマツ・シナノキ・オヒョウ・イタヤが上層の大部分を占め、一部にセンノキ・ナラ・サクラ・クルミ・ホウ・キハダ等が一部混交する。径級的には20cm～48cmの中径木が多く、中層にトドマツ・シナ・イタヤ等の小径木が生育する。

下層植物： イヌガヤ・オオカメノキ・シダ類

トリアシショウマ・フッキソウ・ヤマアジサイ・オガラバナ。

ha 当たり本数：400～600本

蓄積： N50～80m<sup>3</sup>

L70～120m<sup>3</sup> To 160/120～200m<sup>3</sup>

平均直径：N30cm/6～70 L32cm/6～90

樹高： 16/13～25m

### 施業の沿革

明治39年模範林として国より譲渡され、明治40年第一次検討案当初より高林作業林分として42年まで施業されてきたが、昭和43年度より保護林に指定編入された。伐採は昭和年代に3～4回の択伐が実行され、エゾマツの大径木は数少ない。



